

平成30年度事業報告

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

1. 主な事業活動の概要

各地駐車協会と協同して、駐車に係る国の施策に協力するとともに、駐車事業の健全な発展を促進し、もって公共の利益に貢献することを基本方針として活動した。主な活動内容は以下の通り。

(1) 特記すべき事項

①届出駐車場における駐車料金の届出緩和

当協会では、予てより法適用外の駐車場が自由に駐車料金変更を行い営業している現状に鑑み、届出駐車場においても公正な競争が可能となるよう、国土交通省宛に弾力的な運用を要望してきた。関係委員会とも連携し、平成30年12月27日付で駐車場法施行規則の一部が改正され、今後届出駐車場においても駐車料金の上限額を届出しておけば、当該上限額以下の範囲内であれば駐車料金変更の届出は不要となった。併せて、イベント等開催時における休業の届出を不要とする弾力的運用もなされることとなった。

②「定款」並びに「入会金及び会費規程」の変更（組織強化策の一環として）

団体パーキング保険説明会での各地協会会員から出された意見・要望を踏まえ、会員メリットの創出並びに団体パーキング保険の加入促進のため、「定款」並びに「入会金及び会費規程」を変更し、新たな会員資格「準会員」の新設とその活用を通じた組織強化も図った。

(2) 情報収集・情報発信の強化継続

①新技術・新ビジネスへの対応

経済産業省及び国土交通省からシステム開発を受託した日本自動車研究所（JARI）外が企画した、未来の駐車システム「自動バレーパーキング」の機能実証実験を、昨年11月開催の事務局長会議後に視察した。

なお、本実証実験については、各地駐車協会よりご当地開催の要望を頂いているので、今後JARIと連携の上、展開方法等につき検討する予定である。

②駐車場データ整備プロジェクトチームへの参加協力

駐車場に関する実態調査については、長年に渉り「会員駐車場調査」として継続的に実施してきているが、関係業界団体である立体駐車場工業会、日本自走式駐車場工業会、日本パーキングビジネス協会も独自の調査を行い公表している。一方、国土交通省も駐車場法施行直後より「自動車駐車場年報」を公表しているが、それぞれの資料を一括して取り纏め、駐車場に関わるトピック、法律、更には助成制度等を加えた冊子を作成する計画が、昨年4月より国土交通省元技術審議官の松谷春敏氏を座長に検討されてきた。当協会もメンバーとして議論に参加し、平成31年度は先ずは一覧性を持った成果物と詳細な情報へのリンクが判る形で作成することとなった。併せて、成果物は冊子以外にも各団体ホームページからデータを閲覧可能となるようにして、広く一般の方々も駐車場に関する情報に触れられるよう便宜を図ることとした。

(3) 会員メリットの強化継続

団体パーキング保険内容の改定及び2019年度募集開始

国土交通省による駐車場安全対策の推進施策への協力の一環として、東京海上日動と共に商品化し、昨年2月より募集を開始した。

本年度は各地会員からの意見や要望を踏まえ、より実態を反映させ、特に収容台数100台未満の中規模施設を所有管理する会員にメリットのある保険内容に改定した。本年2月15日より改定した2019年度版にて募集開始した。

(4) 組織活性化の強化継続

組織委員会では、本年度事業計画で挙げている項目のうち、下記2点を組織活性化の重点事項とし、活動した。

①各地協会の活性化・サポート

組織委員長及び事務局で茨城県駐車場協会及び高松市駐車場協同組合を訪問し、地域状況、駐車業界の現況及び課題等について意見交換を行い、各地協会の実情把握に努めた。今後は各地事務局と連携の上、組織活性化のため情報提供や情報交換を行い、都度サポートしていくこととした。

②未加入地区へのアプローチ

当協会未加入の秋田市（全日駐規格共通駐車サービス券導入検討都市）及び旭川市（札幌市に次ぐ北海道第2の都市）を選定し、組織副委員長及び事務局で地域の事業を取り纏めている商工会議所をはじめ、調整役となる市役所、現地の駐車場関係事業者を訪問した。当協会の活動の紹介や駐車業界の現況等について意見交換を行い、併せて駐車協会の設立、当協会への入会打診を行った。双方で将来に向けた関係構築・維持に努めていくことを確認した。

(5) 全日駐規格共通駐車サービス券の活用推進の継続

複数メーカーの精算機で使用可能な共通駐車サービス券には、全日駐規格の共通駐車サービス券とは別に精算機メーカー各社により制定されたPMC規格の駐車サービス券があることから、技術委員会では精算機メーカーと統一化の可能性を協議してきたが、両規格が技術的互換性を有することが確認された。これにより精算機メーカーの協力・賛同を得て、PMC規格を全日駐規格として認定・統一し、一本化されることになった。

また、予てより導入検討していた秋田市において、本年4月より全日駐規格の共通駐車サービス券システムが稼働することとなり、10社27場でスタートした。

(6) 政策・業界関連活動

参画会議等は別途表記のとおり。

2. 総会・理事会及び委員会活動

(1) 平成30年度中に開催した会議は計19回、その内訳は下記の通りである。

会 議 の 名 称	開 催 回 数
第 5 6 回 通 常 総 会	1
理 事 会	2
臨 時 理 事 会	1
総 務 委 員 会	1
財 務 委 員 会	1
企 画 委 員 会	3
組 織 委 員 会	2
法 規 委 員 会	0
調 査 経 営 委 員 会	1
広 報 委 員 会	4
技 術 委 員 会	1
関 係 委 員 長 会 議	1
事 務 局 長 会 議	1
合 計	19

(2) 第57回通常総会

開催日：平成30年6月13日（水）

場 所：名古屋マリオットアソシアホテル「 Towersボールルーム I」

議 案：（報告事項）

平成29年度事業報告

（決議事項）

第1号議案 平成29年度計算書類承認の件

第2号議案 平成30年度事業計画承認の件

第3号議案 平成30年度収支予算承認の件

第4号議案 定款変更の件

第5号議案 役員選任の件

いずれも原案通り可決・承認された。

来 賓：国土交通省都市局 街路交通施設課長 渡邊浩司 様

愛知県知事 大村秀章 様

愛知県警察本部 交通部長 石川智之 様

名古屋市長 河村たかし 様

名古屋商工会議所 副会頭 三矢 誠 様

講演会：演題「自動運転に関する新たな取り組みについて」

講師：アイシン精機株式会社 常務役員 大下守人 様

見学会

6月14日（木）

J R名古屋駅太閤通口→金城ふ頭駐車場→リニア・鉄道館→昼食→アイシン精機(株)自動駐車運転デ
モ視察→名古屋REIホテル（宿泊）

6月15日（金）

<観光コース>

ホテル出発→MR Jミュージアム→昼食→有楽苑→国宝犬山城・城下町→名古屋駅（解散）

<ゴルフコース>

ホテル出発→愛知カンツリー倶楽部→名古屋駅（解散）

参加者：48名

(3) 理事会

理事会を2回、臨時理事会を1回開催、重要な議案を審議した。

○臨時理事会

開催日：平成30年4月6日（金）

場 所：日本工業倶楽部会館 5階「第6会議室」

議 題：①会員異動について

②平成29年度事業報告及び計算書類の承認について

③平成30年度事業計画及び収支予算の承認について

④「定款」並びに「入会金及び会費規程」変更について

⑤役員候補者の選任及び役付き理事外の選定について

⑥平成30年第57回通常総会招集外について

報告事項：①平成30年度各委員会検討事項について

②団体パーキング保険について

③平成30年新春駐車場研修会実施報告について

⑤各地駐車協会近況報告

⑥その他

○第1回理事会

開催日：平成30年6月13日（水）

場 所：名古屋市中村区名駅 名古屋マリオットアソシアホテル「楠」

議 案：①会員異動について

②役員候補者の選任について

③第57回通常総会議決権委任状の受任者（代理人）の選任について

報告事項：①第57回通常総会関係について

②代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告について

③各地駐車協会の近況報告について

④その他

○第2回理事会

開催日：平成31年1月25日（金）

場 所：開東閣2階「光」

議 案：①会員異動について

②平成31年第58回全日本駐車協会通常総会外について

報告事項：①平成30年度専門委員会委員の構成について

②業務報告及び今後の予定について

③平成30年度上半期収支予算執行状況について

④専門委員会報告について

⑤国土交通省関連事項について

⑥駐車場関連事項について

⑦代表理事、業務執行理事の職務執行状況報告について

⑧団体パーキング保険について

⑨各地駐車協会状況報告

⑩その他

(4) 委員会

総務委員会外、計8専門委員会(常設)等を次の通り開催し、それぞれ所掌する業務について活動した。

①総務・財務委員会並びに関係委員長会議

○平成30年4月4日(水) 大手町ビル 日本ビルディング協会連合会会議室

- ・第57回通常総会外について
- ・平成29年度事業報告及び計算書類について
- ・平成30年度事業計画及び収支予算について
- ・「定款」並びに「入会金及び会費規程」の変更について
- ・平成30年度専門委員会検討事項について
- ・平成30年度専門委員会構成について

②企画委員会

○平成30年6月8日(金) 大手町ビル 日本ビルディング協会連合会会議室

- ・平成30年秋季駐車場研修会(海外)について
- ・その他

○平成30年11月29日(木) 大手町ビル 日本ビルディング協会連合会会議室

- ・平成31年新春駐車場研修会について
- ・平成31年春季駐車場研修会について
- ・平成31年第58回通常総会後の見学会について
- ・その他

○平成31年3月4日(月) 大手町ビル 日本ビルディング協会連合会会議室

- ・平成31年第58回通常総会後の見学会について
- ・平成31年秋季駐車場研修会(国内)について
- ・その他

③組織委員会

○平成30年8月7日(火) 大手町ビル 日本ビルディング協会連合会会議室

- ・組織拡充に向けて

○平成30年10月12日(金) 大手町ビル 日本ビルディング協会連合会会議室

- ・組織拡充方策について
- ・平成30年度「会員拡充強化月間」の設定について
- ・団体パーキング保険について
- ・その他

④調査経営委員会

- 平成30年10月9日（火） 大手町ビル 日本ビルディング協会連合会会議室
 - ・平成30年度会員駐車場調査結果報告について
 - ・その他

⑤広報委員会

- 平成30年6月7日（木） 大手町ビル 日本ビルディング協会連合会会議室
 - ・PARKING第223号編集案について
 - ・ホームページの更新等について
 - ・その他
- 平成30年10月16日（火） 大手町ビル 日本ビルディング協会連合会会議室
 - ・PARKING第224号編集案について
 - ・ホームページの更新等について
 - ・その他
- 平成30年12月17日（月） 大手町ビル 日本ビルディング協会連合会会議室
 - ・PARKING第225号編集案について
 - ・ホームページの運用・更新等について
 - ・その他
- 平成31年3月25日（月） 大手町ビル 日本ビルディング協会連合会会議室
 - ・PARKING第226号編集案について
 - ・ホームページの更新等について
 - ・その他

⑥技術委員会

- 平成30年8月24日（金） 東京ガレージ会議室
 - ・全日駐規格共通駐車サービス券について
 - ・その他

(5) その他の会議

理事会、委員会以外に開催された主な会議は下記の通りである。

事務局長会議

- 平成30年11月15日（木） 東京ビッグサイト6階609会議室
 - ・平成30年度専門委員会委員の構成について
 - ・各種行事報告並びに今後の予定について
 - ・平成30年度収支予算（上半期）執行状況について
 - ・専門委員会報告について
 - ・国土交通省関連事項について
 - ・駐車場関係事項について

- ・その他
- ・団体パーキング保険について
- ・各地駐車協会状況報告
- ・質疑応答

3. 組織活動

- (1) 平成31年3月末日現在の会員数は以下の通り。各地駐車協会所属会員500（各地駐車協会の19を含む）、個人会員13、賛助会員4、計517である。

＜平成31年3月31日現在 会員数＞

各地駐車協会名	会員数	各地駐車協会名	会員数
東京	103	名古屋	31
大阪	28	兵庫県	17
札幌	31	岡山	17
山形	13	広島	3
仙台	26	高松市	18
福島県	43	福岡	24
新潟	29		
高崎	29		
茨城県	4	小計	500
埼玉	16		
千葉市	31	個人会員	13
横浜	32	賛助会員	4
静岡県	5	合計	517

(注) 各地駐車協会の会員数には、定款の規定により各地駐車協会を1会員として所属会員数に加算（前年度会員数合計552）。

- (2) 組織委員会にて協会組織活性化のため、2つの重点項目を定め、活動した。
- ①各地協会の活性化・サポート（茨城県駐車場協会、高松市駐車場協同組合を訪問）
 - ②未加入地区へのアプローチ（秋田市及び旭川市の商工会議所、市役所、駐車場関係事業者を訪問）
- (3) 平成30年11月を会員拡充強化月間と設定し、新規会員の獲得活動を行った。
- (4) 団体パーキングの保険内容の詳細説明と加入促進を図るため、仙台、岡山、東京で説明会を開催した。また、これまでに開催した各地区説明会において会員からの意見・要望を踏まえ、東京海上日動と共に、より実態に即し且つメリットのある保険内容とした2019年度版に改定した。本年2月より募集を開始し、東京・神田地区において保険説明会を実施した。
- なお、説明会未実施協会については各地事務局と調整の上、今後開催予定。
- (5) 各地駐車協会の組織充実と会務の円滑な実施を図るため、平成30年11月に東京ビッグサイトにおいて事務局長会議を開催した。

4. 調査研究活動

各地駐車協会の協力の下、例年通り「会員駐車場駐車料金調査」を実施、調査結果を調査経営委員会及び理事会にて報告するとともに、機関誌「PARKING」第224号に掲載した。

5. 教育研修活動

平成30年度、当協会が実施した研修会は主催・共催・後援を含め、次の通りである。

(1) 平成30年秋季駐車場研修会（海外）

開催日：平成30年10月18日（木）～25日（木） 6泊8日

場 所：米国・西海岸

内 容：＜サンフランシスコ＞

市内駐車場視察、トランスベイターミナル視察、シティリフトパーキング会社概要説明、アップルパークビジターセンター視察、ウエストフィールドバレーフェアショッピングモール駐車場視察等

＜ポートランド＞

市内駐車場視察、山崎満広氏によるポートランドの都市計画講義及び随行による施設視察、ポートランド市交通局担当による Smart Park 概要説明及び現地視察

＜ロサンゼルス＞

サンタモニカプレイス&3rd ストリートプロムナード、ウエストフィールドセンチュリーシティ駐車場視察等

参加者：26名

(2) 平成30年度事務局長会議見学会

開催日：平成30年11月15日（木）

場 所：デックス東京ビーチ駐車場（港区台場）

内 容：自動バレーパーキング機能実証実験視察、体験

参加者：28名

(3) 平成31新春駐車場研修会（当協会、日本パーキングビジネス協会、立体駐車場工業会、日本自走式駐車場工業会の4団体主催）

開催日：平成31年2月1日（金）

場 所：コンファレンススクエア エムプラス「サクセス」

（東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル1階）

内 容：①「5G時代のモビリティ産業に向けたNTTドコモの戦略・取組みについて」

講師：(株)NTTドコモ イノベーション統括部 企業連携担当 山本裕己 様

②「自動バレーパーキング実現に向けた現状と課題について」

講師：(一財)日本自動車研究所 ITS研究部 主任研究員 野村徹也 様

③「駐車場政策の最近の動向について」

講師：国土交通省 都市局 街路交通施設課 企画専門官 山田 道昭 様

参加者：123名（当協会関係80名）

(4) 平成31年春季駐車場研修会（東京駐車協会主催・当協会後援）

開催日：平成31年3月1日（金）

場 所：都内近郊（調布市、千代田区）

内 容：味の素スタジアム、武蔵野の森スポーツプラザ、丸の内二重橋ビル

参加者：47名（うち2名は丸の内二重橋ビルより参加）

6. 広報活動

広報委員会を中心に機関誌「PARKING」の企画・編集・発行するとともに、ホームページを通じた広報活動を実施した。主な活動は以下の通り。

- (1) 機関誌「PARKING」の制作・発行（第222号～第225号）
機関誌「PARKING」を年4回発行した。従来からの内容に加えて、時宜を得た記事を掲載することにより内容の充実に努めた。
- (2) 機関誌「PARKING」に連載企画「これからの駐車場ビジネス」（第5回「自動運転と駐車場」、第6回座談会「街活性化と駐車場（その1）」、第7回座談会「街活性化と駐車場（その2）」、第8回「自動バレーパーキング実現に向けた現状と課題」）を掲載した。
- (3) 機関誌「PARKING」を会員の他、国土交通省、総務省、警察庁、政令指定都市担当部、都道府県警察本部、関係機関・関係団体等宛て配布し、当協会の活動について広報を行った。
なお、組織活性化活動の一環として未加入地区のアプローチを行った、秋田市商工会議所外、旭川商工会議所外については、定期的に機関誌を贈呈し、将来に向け関係維持・強化に努めることとした。
- (4) 日中経済貿易センターの招聘により来日した「中国市政行程協会城市停車分会」と「武漢機動車停車場行業協会」の代表視察団と日中双方の駐車事情並びに課題等について意見交換を行い、海外駐車関連団体との交流・友好の輪を拡げた。

7. 路外駐車場案内標識活動

ドライバーに対する利便性、違法路上駐車の防止及び道路交通の円滑化を推進し、併せて路外駐車場の利用促進を図るため路外駐車場案内標識に関する活動を推進した。各地駐車協会の期末の累計設置本数は、東京381本、仙台2本、埼玉9本、横浜28本。

8. 関係官庁等の施策に対する広報協力

関係官庁・友好団体等より要請を受け、次の事項に対して協力した。

- (1) 内閣府「平成30年春の全国交通安全運動の実施協賛」及び「平成30年秋の全国交通安全運動の実施協賛」について
- (2) 国土交通省「駐車料金の届出（届出駐車場）等に関する駐車場法施行規則の一部改正」について
- (3) 国土交通省「都市再生駐車施設配置計画の活用等による附置義務の適正化」について
- (4) 国土交通省「機械式駐車設備の適切な維持管理に関する指針」について
- (5) 国土交通省「まちづくりと連携した駐車場施策ガイドライン」について
- (6) 国土交通省「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部を改正する法律」について

9. その他

(1) 新年賀詞交歓会の共催

平成31年1月10日（木）、新年賀詞交歓会を当協会、（一社）日本ビルディング協会連合会等関係6団体の共催により、ホテルオークラ別館地下2階「アスコットホール」において開催し、石井国土交通大臣をはじめ国会議員、国土交通省他関係官庁幹部、関係諸団体代表者等の来賓及び会員の方々の多数の出席があった。参加者730名中、当協会関係者89名が出席した。

(2) その他の参画会議

- ・平成30年度全国都市計画主管課長会議
平成30年4月9日（月） 国土交通省
- ・平成30年度全国街路交通主管課長会議

- 平成30年4月11日（水） 国土交通省
- ・自動車盗難等の防止に関する官民合同プロジェクトチーム会議
 - ①平成30年5月16日（水） 損保会館
 - ②平成31年1月31日（木） 警察庁
 - ・駐車場関係データ整備WG会議
 - ①平成30年5月16日（水） 国土交通省
 - ②平成30年5月30日（水） 国土交通省
 - ③平成30年8月21日（火） 国土交通省
 - ④平成30年9月26日（水） 国土交通省
 - ⑤平成30年11月27日（火） 国土交通省
 - ⑥平成30年12月10日（月） 国土交通省
 - ⑦平成31年1月18日（金） 国土交通省
 - ⑧平成31年2月7日（水） 国土交通省
 - ⑨平成31年3月27日（水） 国土交通省
 - ・バリアフリー法及び関連施策のあり方に関する検討会
 - ①平成30年9月28日（金） 国土交通省
 - ②平成30年11月29日（木） 国土交通省
 - ・パーキングパーミット制度の導入促進に向けた障害者等用駐車区画の適正利用に関する検討会
 - ①平成30年11月29日（木） 国土交通省
 - ②平成31年2月4日（月） 国土交通省
 - ③平成31年3月11日（月） 国土交通省
 - ・関東管内バリアフリーネットワーク会議 横浜第二合同庁舎
平成30年12月5日（水）
 - ・第1回全国街路空間再構築・利活用会議 国土交通省
平成31年3月13日（水）

以上